

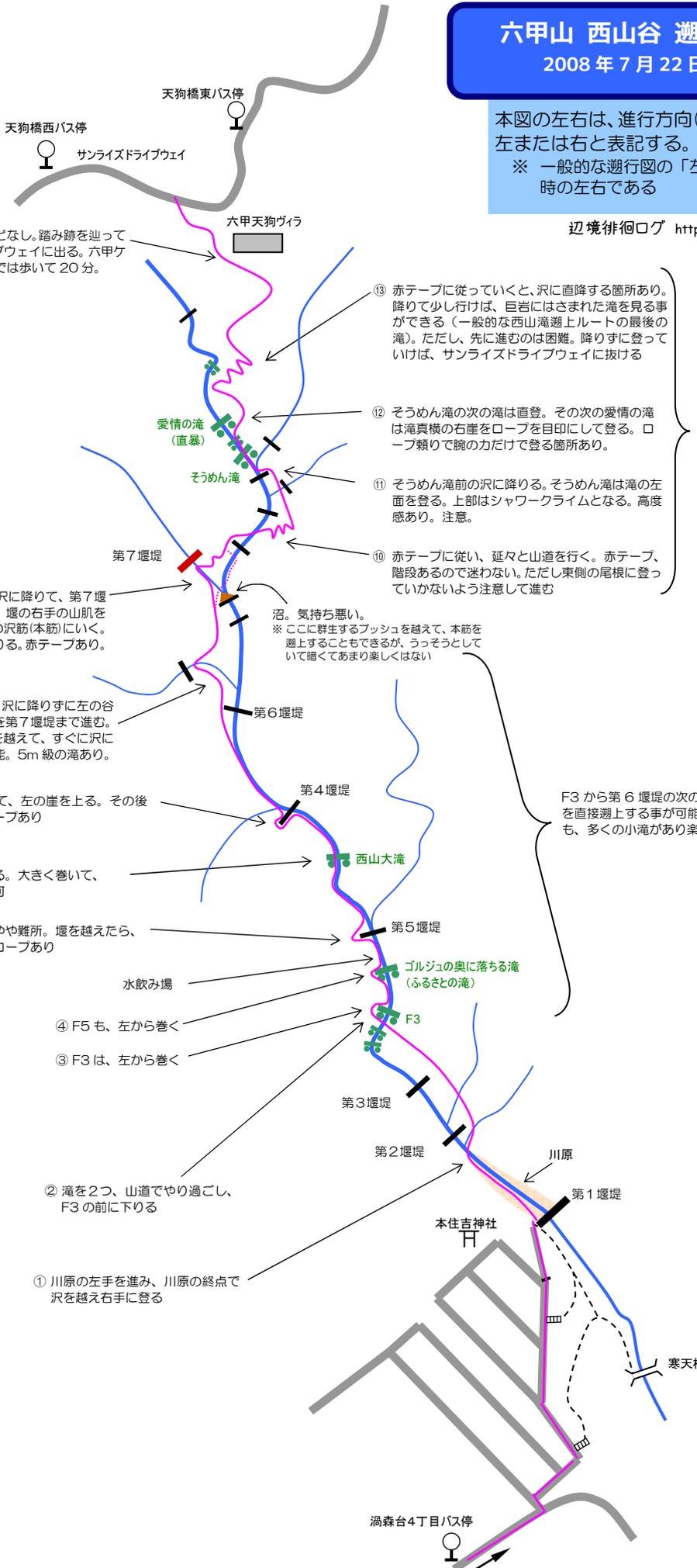
# 六甲山 西山谷 廻行図

2008年7月22日

本図の左右は、進行方向(下流から上流)に向かって、左または右と表記する。

※ 一般的な廻行図の「左岸・右岸」は下流に向かった時の左右である

辺境徘徊ログ <http://www.ze.em-net.ne.jp/~kitten/room/>



藪漕ぎはほとんどなし。踏み跡を辿って  
いけば、ドライブウェイに出る。六甲ケ  
ープル山上駅までは歩いて20分。  
お疲れ様

六甲天狗ヴィラ

天狗橋西バス停  
天狗橋東バス停  
サンライズドライブウェイ

⑬ 赤テープに従っていくと、沢に直降する箇所あり。  
降りて少し行けば、巨岩にはさまれた滝を見る事  
ができる(一般的な西山滝遡上ルートの最後の  
滝)。ただし、先に進むのは困難。降りずに登って  
いけば、サンライズドライブウェイに抜ける

⑫ そうめん滝の次の滝は直登。その次の愛情の滝  
は滝真横の右崖をロープを目印にして登る。ロ  
ープ頼りで腕の力だけで登る箇所あり。

⑪ そうめん滝前の沢に降りる。そうめん滝は滝の左  
面を登る。上部はシャワークライムとなる。高度  
感あり。注意。

⑩ 赤テープに従い、延々と山道を行く。赤テープ、  
階段あるので迷わない。ただし東側の尾根に登っ  
ていかないよう注意して進む

第7堰堤以降は、ひたすら堰越えの様相。  
沢登りは、第7堰堤で終わりと思つた方  
がよい。

⑨ 石積み風の第7堰堤前の沢に降りて、第7堰  
堤に突き当たるまで進む。堰の右手の山肌を  
登って、尾根を越えて隣の沢筋(本筋)に行く。  
次の堰を越えたら沢に降りる。赤テープあり。

沼。気持ち悪い。  
※ここに群生するフッシュを越えて、本筋を  
遡上することもできるが、うっそうとして  
いて暗くてあまり楽しくはない

⑧ 第6堰堤を左から巻いて、沢に降りずに左の谷  
筋に少し入ってから山道を第7堰堤まで進む。  
赤テープあり。第6堰堤を越えて、すぐに沢に  
降りて遡上することも可能。5m級の滝あり。

⑦ 第4堰堤の直前まで行って、左の崖を上る。その後  
すぐに沢に降りる。赤テープあり

F3から第6堰堤の次の堰堤まで、沢および滝  
を直接遡上する事が可能。図に示した滝以外に  
も、多くの小滝があり楽しい

⑥ 西山大滝。滝の左面を登る。大きく巻いて、  
滝から離れて登ることも可

⑤ 第5堰堤前の崖を登る。やや難所。堰を越えたら、  
すぐに崖を降りる。鎖、ロープあり

水飲み場

④ F5も、左から巻く

③ F3は、左から巻く

② 滝を2つ、山道でやり過ごし、  
F3の前に下りる

① 川原の左手を進み、川原の終点で  
沢を越え右手に登る

渦森台4丁目バス停